

## 重大災害絶滅を目指しています

当支署で発注の各事業が本格化しており、6月下旬より支署長による巡回安全点検を実施しております。素材生産事業をはじめ造林・治山・林道及び立木販売等の各現場に立ち入り、①人と機械が近づきすぎない、②伐倒・かかり木の適切な実施、③労働安全衛生規則改正事項を守ること、等について指導を実施しています。

また、7月2日には、真室川町中央公民館に各林業事業体等の代表者に集合していただき、支署長の特別安全指導を行いました。

巡回安全点検は7月中旬まで、21箇所の事業地にて実施します。

今後も現場を訪問しての安全指導で従業員の皆さんに安全対策の周知徹底を図り、重大災害（死亡災害等の大きな労働災害）の絶滅に向けて取り組んで参ります。



立木販売（6.29）最上町

林道（7.1）戸沢村古口  
右端が支署長

林道（7.2）真室川町



支署長の特別安全指導(7.2)

（現場の写真、白っぽいシャツが支署長）

## OJTで一貫作業システムなどを学習



下刈作業中の現地にて→



刈払機の説明を聞く



一貫作業システム箇所の状況→



ハーベスタの構造を観察

当支署では新規採用者を含む若手職員を対象に、業務に関する専門的技術の習得を目的として、OJT（On-The-Job Training：職場内訓練）を4月より開始しました。

6月15日（月）は林業事業体2社のご協力のもと、造林と素材生産の現場（真室川町内）にて実習を行いました。

造林では、下刈の現場にて責任者より刈払機の取扱いの説明の後、請負監督の留意点と、完了検査（標準地調査）を実習しました。

素材生産事業による伐採箇所では、同事業の概要と、伐採後直ちにスギ苗木の植栽を行う一貫作業システムなどを学習し、高性能林業機械（ハーベスタ）の仕組み等を至近距離で学びました。

若手職員にはたくさんの知識と技術を身につけてもらい、国有林野事業を担う人材としてより一層成長するよう指導して参ります。



アジサイ

山形森林管理署 最上支署

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706



国民の森林・国有林